

保護者向け 児童発達支援事業評価表

事業所名：子ども発達支援センター フレンズあすわ

配布保護者：44名

※黒字＝回答時点での実施状況

回答保護者：27名

※赤字＝保護者アンケートでのご意見等

実施期：2021年12月

※青字＝今後の取組み、改善目標及び改善報告

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	67%	11%		22%	<ul style="list-style-type: none"> ・設置基準を満たしています。 ・基準は満たしていますが、その日の利用人数や活動内容によってはスペースの狭さを感じるため、場所を変えたり活動内容を変更・検討しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	89%			11%	<ul style="list-style-type: none"> ・設置基準を満たしています。 ・保育士、児童指導員、看護師、作業療法士、言語聴覚士を配置しています。 ・利用者様5人に対して職員2～3人を配置しています。それでも人手が多くなる時(食事支援や排泄支援時など)には応援体制を整えています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	70%		4%	26%	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚情報を整え、構造化を行っています。 ・屋内はバリアフリーですが、玄関先や園庭への段差、押戸などがあるため、車いす等ではスムーズに移動できない箇所があります。 ・感染状況を見ながらですが、ご希望されるご家族には見学の対応も行っていきます。 ・中をしっかりと見たことがないので分かりません。 ・感染状況を見ながら、「フレンズ参観」等の企画や、動画を活用した説明等も検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	74%	4%		22%	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様帰宅後に毎日、教室の掃除や教材・おもちゃ等の消毒を行っています。 ・空気清浄機を設置し、最適な空間づくりを行っています。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	93%			7%	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラスの職員皆でカンファレンスを行い、発達チェック表や月次記録を基にモニタリングと計画立案を行っています。 ・計画作成前に保護者とゆっくり面談をする機会が無い為、事前に保護者の要望を送迎時に確認したり、電話にて確認しています。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	89%			11%	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインの「本人支援」の「健康・生活」「運動・感覚」「認知・理解」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」から優先度の高いものを2～3項目と「家族支援」「地域支援」に分けて立案しています。 ・ご家族にもガイドライン第2章の部分を抜粋して説明を行っています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	89%			11%	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画をさらに具体化した「月次記録」を作成し、それを基に支援を行っています。その記録は利用日ごとに行っています。 ・月末には「月次記録」の振り返りと次月に向けての取組みを明確にし、評価期間（半年）かけてPDCAサイクルを行っています。

8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	82%	7%		11%	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の活動計画を作成し、活動を行っています。 ・年間計画を基に、月間計画を立てています。また、PDCAサイクルで振り返り・改善・立案を行っています。 ・活動の様子は定期的にお話をして、確認できるように心掛けてもらっています。 	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	63%	4%	4%	29%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為今年度も実施出来ていませんが、フレンズあすわ単独利用の利用者様を対象に、同法人内のあすわ東こども園へ行き、園児との交流の機会は確保しています。 ・フレンズあすわ単独利用の利用者様を対象にしており、地域の子ども園や保育所等に通われている併行通園の利用者様は対象にしていません。 ・コロナの為に色々出来ないことがありますね。 ・感染状況を見ながら、単独通園の利用者様を対象に交流の機会を確保していきます。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	83%	12%		5%	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始時には契約時に運営規定の説明や料金等について書面を介して説明を行っています。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	89%	4%		7%	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画更新時には、面談の時間を設けモニタリング報告と個別支援計画の説明・同意を得ています。 ・コロナ禍においては、感染状況に鑑み、書面にてやり取りをさせて頂いた時期もあります。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	59%	11%	4%	26%	<ul style="list-style-type: none"> ・Withコロナに合わせて、インターネットにて家族支援のための勉強会を月に1回開催し、その案内や参加の声掛けを行っています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか	92%	4%		4%	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳でのやり取りや、送迎時の時間を活用し積極的に情報共有を行っています。 ・祖父母などが送迎のご家族様には、電話にて直接話をしたりしています。 ・時間の確保が難しいご家族様には、メールを活用したやり取りも行っています。 ・療育内容を説明する際に、写真を使って説明する時もあります。 ・今後も写真や動画を活用して、保護者に分かりやすい説明を心掛けます。
14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	89%	7%		4%	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳でのやり取りを基本とし、その中で必要であれば電話やメールで個別に相談に乗っています。 ・子育ての悩みによっては、個別療育の実施や、個別の面談を行っています。 ・感染状況が落ち着いた時期は、個別支援計画の報告を面談で行いました。 ・個別支援計画の説明等、半年に1回の面談では不十分と感じるご家族に対して、さらに面談や相談の機会が確保できるよう働きかけていきます。 ・テーマに沿った相談など、相談しやすい書式を準備するなど検討していきます。 	

	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	37%	22%	11%	30%	<ul style="list-style-type: none"> ・感染状況が落ち着いていた時期には、土曜日の年長児クラスの保護者様を対象に、保護者会を開催し就学に向けての話や不安などを共有する場を設けました。 ・コロナ禍の為今年度も実施出来てませんが、「フレンズ参観日」を計画し、療育の見学やご家族同士の交流の機会は確保していました。 ・コロナの影響であまりないかなと思います。 (12 同様) ・同じ悩みを持つご家族同士が気軽に話し合える場をインターネットや書面等で検討します。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	89%			11%	<ul style="list-style-type: none"> ・相談内容に応じては電話相談や面談での相談時間を確保しています。 ・相談事に対して、直ぐに対応してもらえます。 ・周知していますが、相談をしづらいご家族への積極的な声かけ等アプローチや、相談しやすい書式など気軽に相談できる方法を検討していきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	92%	4%		4%	<ul style="list-style-type: none"> ・表情や分かりやすい言葉、視覚情報や代替コミュニケーション等を用いて、意思の疎通を図っています。 ・外国籍の方など日本語に不安のある保護者様に対しては、平仮名表記やローマ字にするなど配慮しています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	82%	7%		11%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、ホームページ内のブログに「フレンズ通信」を掲載し、療育内容や次月の予定などを広報しています。 ・一斉メール配信体制を整え、各家庭に直接メールで配信しています。 ・年長クラス(土曜日)になりフレンズ通信に載ることがなく、写真で活動の様子が見えないのは少し寂しく感じます。 ・メールでの報告はとても丁寧でありがたいです。 ・「フレンズ通信」には季節を取り入れた活動・工作の内容や行事、活動風景、来月の予定などを盛り込んでいきます。 ・どの曜日の活動内容もバランスよく載せるように配慮します。 ・フレンズ通信やブログを活用して、フレンズあすわの療育内容を魅力的に発信していきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	85%	4%	4%	7%	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に守秘義務についての説明を行い、情報開示の際は、関係機関に限るなどの同意と承諾を得ている。 ・一度メールで他の保護者のアドレスが見える状態になったことがあったので、気をつけて欲しいです。 ・写真はお便りに載せる時には、毎回確認を取ってもらえます。 ・引き続き、個人情報の取り扱いには十分注意を行い、再発防止に努めます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	70%			30%	<ul style="list-style-type: none"> ・各担当を中心にマニュアルの見直しを行っています。 ・毎月、火災・地震・水害など想定を変えて避難訓練を行っています。 ・「フレンズ通信」等で訓練開催予定の広報と実施の様子などを盛り込んで作成しています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	63%	4%		33%	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に沿って定期的に火災・地震・水害などの災害発生を想定した避難訓練を行っています。 ・避難訓練実施後は振り返りを行い、次回の避難訓練に活かしています。 ・防災頭巾を購入し、地震想定避難訓練時には着用しています。
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	89%	7%		4%	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しいけど、不安・緊張はあるみたいです。 ・お子様一人ひとりの得意なことに注目し、楽しい！出来た！など自信に繋がるような声掛けや活動の工夫を引き続き計画していきます。

満足度						
	23	事業所の支援に満足しているか	88%	4%	4%	4%